

市議選
4月23日
投票

みなさんと力あわせ 実現できました

子育て・教育・医療

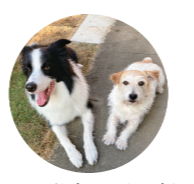
- 中学生の給食費無料化
- 子ども医療費助成18歳まで対象拡大
- 小中学校の普通教室にエアコン設置
- 少人数学級の拡大
- 学校トイレ洋式化
- 保健所の職員増員
- 18歳未満の国保税均等割が半額

くらし・まちづくり

- コロナ対策緊急要望を市長に提出
- 物価高騰対策・福祉施設への支援金
入居施設に加えて通所施設に支給
- 中小企業の事業継続支援金を拡大
- 防災対策
 - ・防災ラジオ配布対象の拡大
 - ・ペット同行避難可能に
- 1000円タクシーの路線拡大



趣味はハイキング



犬の散歩が日課です

プロフィール

- 現在／水戸市議会議員 6期
- 1969年(昭和44年)生
- 緑岡高・日本福祉大卒
- 城南病院に8年勤務
- 1999年、30歳で市議に初当選
- 家族／妻・二男・母・愛犬
- メール tanaka@jcpmito.com
- 自宅 水戸市元吉田町

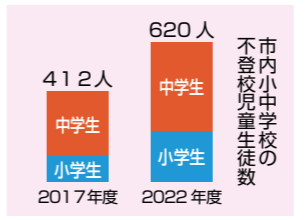
日本共産党 水戸市議会議員
田中まさき



学習障害の支援へ
通級教室の設置を
読み書きが苦手な学習障害をもつ子どものために専門の通級教室の設置を求め浜田小で実現。中学校にも設置を要望中です。

不登校児童生徒にもっと支援を！

不登校の子が通う教室「うめの香ひろば」の複数設置や相談支援員の増員等を提案しています。



ボロボロ校舎を視察

学校から市に出される修繕要望が何年も放置。議会で改善を求め寿小などの改修計画が具体化。水戸四中・笠原中の修繕や教室増設なども求めています。

雨で水びたしの道路

雨が降るたびに道路が冠水。側溝清掃が実施され、更に排水路の改善を要望中。今後も身近な生活道路改善にとりくみます。



▲江尻かな県議と笠原町で

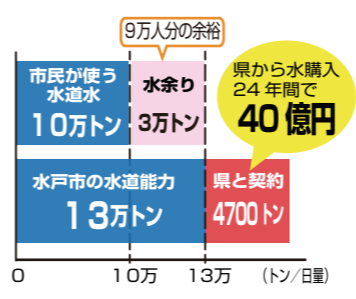


ごみ収集の改善

「プラごみを隔週から毎週の収集に」と求め実現。第5週の収集も要望中。集積所まで行けない高齢者などの戸別収集(ふれあい収集)を提案しています。

水道のムダ徹底追及

市は水道水が9万人分も余っているのに県の水を購入し、40億円も支出。市民には11%の水道料金値上げ(2020年度)。田中議員は「ムダをやめて水道料金の値下げを」と求めています。



ジェンダー平等を前へ

男女の格差是正へ
田中議員は代表質問(2020年3月議会)で、女性の正規雇用化やセクハラ・マタハラ対策の促進、管理職や審議会の女性比率の向上などを要求。性的マイノリティの方への相談体制の拡充を求めました。

2023年 水戸から
岸田自公権 **ー**
憲法違反 **を示そう**
大軍拡・大增税を許さない **5年間で軍事費43兆円**

「専守防衛」を投げ捨て、他国領域への「敵基地攻撃能力」を保有。大軍拡の財源は国民に増税、社会保障切り捨て。日本共産党は結党以来100年、反戦平和をつらぬいてきた党として危険な動きとキッパリ対決します。

インボイス中止 消費税5%に減税

- 物価高にみあう年金アップ、中小業者の債務免除
- 中小業者を支援して
最低賃金^{時給}1500円に
- 増えた大企業の内部留保を賃上げに

統一協会との癒着一掃

日本共産党水戸市議団は、市の施設を統一協会関連団体が長年使用していたことを指摘。市の調査で過去5年に98回の貸し出しが判明。市長は「今後、統一協会には市の施設を貸し出さない」と表明。統一協会と自民党などの議員との癒着一掃が求められます。

市議会での態度	賛成	反対	共産	他の市議
憲法を逸脱する攻撃型兵器を購入しないことを求める意見書 (2022年12月議会)	○	×	○	×
消費税の緊急減税とインボイス制度の延期を求める意見書 (2022年3月議会)	○	×	○	×
コロナ禍における救済策の充実及び最低賃金の引き上げを求める意見書 (2021年9月議会)	○	×	○	×

市民の願いで 政治うごかす 日本共産党



茨城県議会議員

江尻 かな

市民の暮らしをどう支えるのか、県都水戸のまちをどうしていくのか。真剣に考える3人だからこそ、税金の使い方を厳しくチェックし、市民の声を代弁し、願い実現まで粘り強くがんばることがができます。人にも、動物にも、環境にもやさしい政治をつくりましょう。



元県議会議員
党県副委員長

大内くみ子

巨大大市民会館に代表される大型事業。利権うずまく水戸市政。問題点を明らかにして対決し、要求実現に誠実にとりくむ日本共産党市議団はなくてはならない市民の宝です。戦争か平和か岐路に立つ日本。くらし・命・平和を守る政治を。必ず3議席を実現させましょう。

ご支援をお願いします

ねがい実現へあきらめない

中学生の給食費無料に

日本共産党水戸市議団が、最近5年間だけでも10回以上議会で質問し、実施を求めてきた給食費無料化。4月から中学生の給食費の無料化が実現します。

18歳まで医療費助成

日本共産党は、子ども医療費助成の拡充をくりかえし要求し続け、対象を広げてきました。ようやく18歳未満まで所得制限なく外来・入院ともにマル福の対象になりました。

ムダづかい厳しくチェック

新市民会館は関連事業も含め約360億円の事業費に増大。税金支出差止め裁判では市長の証人尋問が求められています。維持費も1日100万円(年3億7千万円)。日本共産党は議会のたびに「将来

にわたる金食い虫、これ以上の税金投入やめよ」と主張。水戸駅北口と泉町でのゼネコン・マンション業者優遇の補助中止を求めています。これからも「市民不在の税金投入やめよ」と厳しく追及していきます。

つめたい市政と対決

この4年間に国保税、水道料金・農業集落排水使用料などが値上げに。市議会に値上げ条例が出されたとき日本共産党は反対し「物価高やコロナ禍で家計は大変。国保や水道の赤字を活用し値下げすべき」と求めてきました。

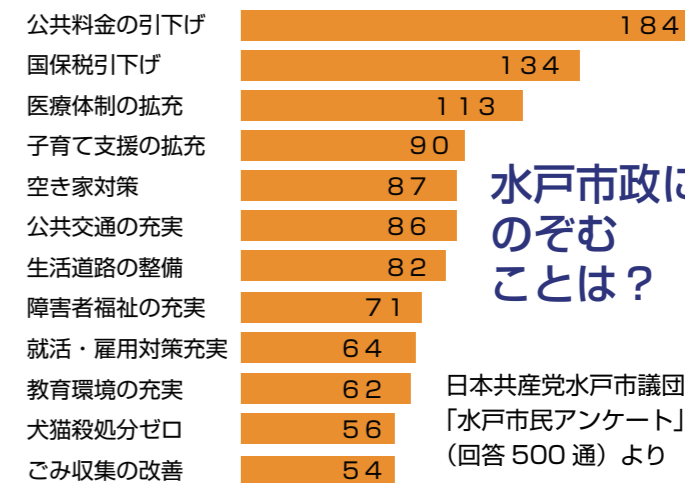
市議会で唯一、値上げに反対

市議会での態度	共産	他の市議
国保税の値上げ	反対	賛成
水道料金の値上げ	反対	賛成
農業集落排水使用料の値上げ	反対	賛成

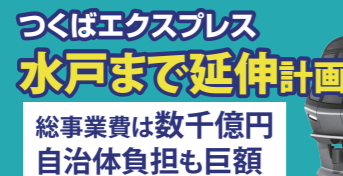
東海第2原発 再稼働ストップ

3000億円もかける再稼働対策費はすべて電気料金にはねかえります。日本共産党水戸市議団は「市や県の避難計画は1人タタミ1畳のすし詰め、刑務所よりひどい」と追及。事故が起きれば避難は不可能。核

のゴミ、放射性廃棄物の行き場もありません。日本共産党は「原発ゼロ、再稼働反対」でぶれずにがんばります。古くて危険な東海第2原発は、一日も早く廃炉にさせましょう。



不要不急の大型開発 よりも



くらし支える水戸市政を

子育て支援 3つのゼロ

- 小学生も学校給食費ゼロ
- 18歳まで医療費・国保税ゼロ
- 3歳未満児の幼稚園・保育料ゼロ

高齢者に 3つの安心

- 乗合タクシー運行・タクシー券の支給
- 高齢者の補聴器購入に補助
- 医療・介護保険の負担軽減

コロナ 物価対策

- 市税・水道料金などの減額・免除
- 市独自に追加の支援金を支給
- 無料PCR検査実施
- 医療機関支援・保健所の体制拡充

ご意見・ご感想をお寄せ下さい

民報みと
2023年2・3月号外
発行/日本共産党
水戸市委員会
水戸市白梅3-13-8
☎029-221-7441
日本共産党の政策と
田中まさき市議の
活動をご紹介します

日本共産党
水戸市議会議員

田中まさき

